

(C-12) カードを使って4つの数の和の大小を考える

ねらい カードを使って、正負の数の加法を考え、その和の大きさを考えることができる。

◆ ストップゲームをします。ゲームのルールは、4人で対戦し、山札から4枚のカードを引き、その4枚のカードの合計点で競います。4数の和が大きい方が勝ちです。さて、Aさん、Bさん、Cさん、Dさん誰が勝ったでしょうか。

カードの ♣ ♠ は正の数を表します。カードの ♥ ♦ は負の数を表します。

$\begin{aligned} &(-3)+(-7) \\ \text{POINT} &= -3 -7 \\ &\text{と表すことができます。} \end{aligned}$	$\begin{aligned} &(-4)+(+6)+(+8)+(-9) \\ &= -4 +6 +8 -9 \\ &\text{と表すことができます。} \end{aligned}$
--	---

♥ 9	♠ 3	♥ 8	♦ 4
--------	--------	--------	--------

$$\begin{aligned} &-9 +3 -8 -4 \\ &= +3 -9 -8 -4 \\ &= +3 -21 \\ &= -18 \end{aligned}$$

【問題】 Aさん、Bさん、Cさん、Dさん誰が勝ったでしょうか。

① A

♣ 2	♦ 3	♣ 6	♠ 3
--------	--------	--------	--------

②B

♦ 4	♣ 7	♥ 4	♥ 9
--------	--------	--------	--------

③ C

♦ 6	♥ 1	♣ 6	♦ 3
--------	--------	--------	--------

④D

♥ 9	♣ 6	♥ 8	♠ 3
--------	--------	--------	--------

(答) _____ の勝ち